KDL 体脂肪計BFT-3000での使用方法

本紙では、「体脂肪計 BFT-3000」で「KDLソフトウェア」を使用する際の、設定から測定までの手順を説明しています。
「KDLソフトウェア」のインスト ールや詳細な操作方法については、別冊「Data Logger Soft KDL-01 取扱説明書」をお読みください。

■ BFT-3000測定のための設定

1 設定ボタン( )をクリックします。

2 「KDL SETTING」ダイアログが表示されますので、「KETT製品選択」で、「BFT3000」を選択します。
ご使用状況によって各項目を設定します。

＊通信ポート設定の方法については、別冊「Data Logger Soft KDL-01 取扱説明書」をお読みください。

3 設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックします。

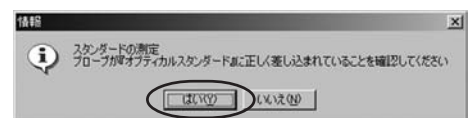
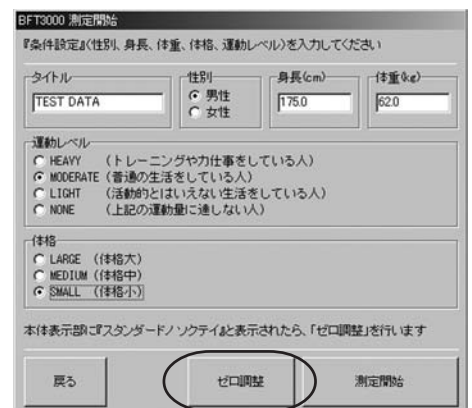
■ BFT-3000の測定

＊BFT-3000の電源を入れた後は、測定の前に必ず「ゼロ調整」を行なってください。

1 受信ボタン( )をクリックすると、「BFT3000 測定開始」ダイアログが表示されます。
BFT-3000本体の表示部に「スタンダードノソクテイ」と表示されたら、プローブが「オプティカルスタンダード」に正しく 差し込まれていることを確認して[ゼロ調整] ボタンをクリックします。

＊[ゼロ調整] ボタンをクリックする前に、あらかじめBFT-3000の電源を入れ、表示部のメッセージを確認してください。

2 「スタンダードの測定」メッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
スタンダードの測定を中止する場合は[いいえ] ボタンをクリックします。

3 ゼロ調整が正常に行われると、「ゼロ調整終了」メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。

(裏面へつづく)

注 意

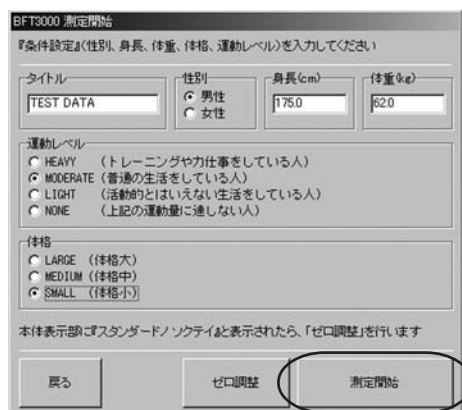
＊BFT-3000本体の表示部に「シバラクオマチクダサイ」と表示されてカウントダウンしているときは、カウントダウンが終わって「スタンダードノソクテイ」が表示されるまで、[ゼロ調整] ボタンや[測定開始] ボタンをクリックしないでください。予期せぬエラーや測定結果を招くことがあります。

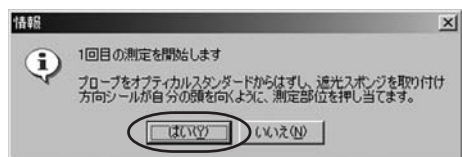
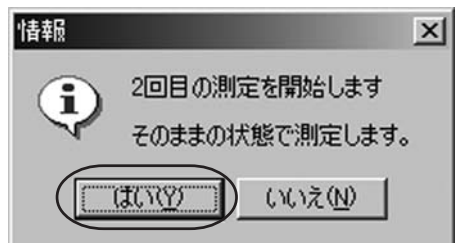
＊カウントダウン終了前に[ゼロ調整] ボタンをクリックすると、「ゼロ調整を中止します」のメッセージを表示しますので、[はい] ボタンをクリックし、再度[ゼロ調整] ボタンをクリックしてやり直してください。

＊ゼロ調整を行う前に[測定開始] ボタンをクリックすると、以下のエラーを表示したり、正しい測定結果を得られないことがあります。
「スタンダードノソクテイ」の表示を確認し、ゼロ調整を行ってから測定してください。

4 ゼロ調整が終わったら、タイトル･身長など必要情報を入力し[測定開始] ボタンをクリックして測定を始めます。
すでにこれらの情報を入力している場合は、そのまま[測定開始] ボタンをクリックします。

＊条件設定の詳しい説明は、別冊「体脂肪計BFT-3000 取扱説明書」をお読みください。

＊タイトルの入力は、Excelにデータが貼りつけられる際に反映されます。

5 測定の準備をして、[はい] ボタンをクリックします。

＊測定の準備方法は、別冊「体脂肪計BFT-3000 取扱説明書」をお読みください。

6 そのままの状態で[はい] ボタンをクリックして、2回目の測定を行います。

7 測定結果がExcelのワークシートに自動で貼り付けられます。

8 続けて測定する場合は、受信ボタン( )をクリックします。
手順4の「BFT3000 測定開始」ダイアログが表示されますので、必要情報を入力して、[測定開始] ボタンをクリックし、以下同様に繰り返します。

＊ゼロ調整は電源を入れたときに行ないますので、測定のつどは必要ありません。

9 測定が終わったら、保存ボタン( )をクリックしてExcelファイルを保存します。
終了ボタン( )をクリックすると、「KDLソフトウェア」が終了します。